

処遇改善加算にかかる「見える化」要件について（情報公開）

令和6年度介護報酬改定により、旧介護職員処遇改善・介護職員特定処遇改善加算・介護職員ベースアップ等支援加算が一本化され、新加算である「介護職員処遇改善加算」創設されました。

当事業所では、職員の賃金体制の整備、計画的な研修の機会の提供など職場環境整備を行い、事業所においての加算要件を満たしていることから介護職員処遇改善Ⅱを取得しております。

介護職員等処遇改善加算（ⅠまたはⅡ）の算定要件のひとつ「見える化要件」について、加算の算定状況および職場環境の改善に係る取り組み内容をホームページ等で掲載し、公表することが求められていることから、以下の通り公表いたします。

新加算の取得状況

事業所名	取得加算
お寺ジム（薬師寺店） 介護保険サービス	介護職員等処遇改善加算Ⅱ
お寺ジム（薬師寺店）共生型（自立訓練） 障害福祉サービス	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅱ

職場環境要件項目を満たすために実施した取り組み項目および取り組み内容

職場環境要件について、賃金以外の処遇改善に関する取組内容

【入職促進に向けた取り組み】

職場環境要件	事業所としての取り組み
法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策仕組みなどの明確化	ホームページや職員採用案内に明記
他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者、有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	幅広い採用の構築することで慢性的な職員不足を解消し、職員の負担軽減を図ることを目指す

【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

職場環境要件	事業所としての取り組み
働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対する痰吸引、認知症ケアサービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメントの研修の受講支援等	働きながら介護福祉士の取得を目指す者に対しての支援
上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方に関する、定期的な相談の機会の確保	定期的な育成面談を目指す

【両立支援・多様な働き方の推進】

職場環境要件	事業所としての取り組み
職員等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への制度等の整備	希望するライフスタイルに応じた勤務形態に配慮している
有給休暇が取得しやすい環境の整備	前に希望を取り業務に支障が出ないようにすることで有給休暇を取得

【腰痛を含む心身の健康完了】

職場環境要件	事業所としての取り組み
介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護、介護機器導入および研修等による腰痛対策の実施	採用時に腰痛予防対策の研修を目指す
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制整備	事故防止マニュアル、苦情対応マニュアル等を作成し観覧可能な場所に設置

【生産性向上のための取組】

職場環境要件	事業所としての取り組み
現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間の調査の実施）を実施している	専門職員とのチームを立ち上げ、課題の抽出、明確化、課題解決のための取組を行う
高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	無理のない勤務で出来るように配慮している
介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要な物）情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護ソフトを導入し職員の業務負担軽減と業務の効率化に努める

【やりがい・働きがいの醸成】

職場環境要件	事業所としての取り組み
ミーティングによる職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎朝ミーティングを開き情報共有をしている
ケアの好事例や利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	各委員会等、業務推進連絡会議をしている通して法人内での共有化を図っている